

新潟県南魚沼市における取組



新潟県南魚沼市福祉事務所

(南魚沼市福祉保健部福祉課厚生福祉係)

査察指導員 高野 正秀

ASW(日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会) 会員

南魚沼市について

南魚沼市について ※11月末現在（カッコ内は県内30市町村中の順位）

- ・面積 584.55km² (10位) ※東京23区とほぼ同じですが大半は山です
- ・人口 54,011人 (9位) ↓
- ・世帯数 20,261世帯 (10位)
- ・人口密度 92.4人/km² ↓
- ・財政規模 319億3000万円 (R4年度一般会計予算)
- ・高齢化率 34.41% ↑



※新潟県南部に位置、山に囲まれ雪が多い（米作農業、スキー観光が盛ん）

※高速交通網整備は県内でも早く進んだ

南魚沼市について

生活保護の状況

※R4年10月現在（カッコ内は県内20市中の順位）

- ・ 保護利用世帯数 194世帯 (14位) ↑
- ・ 保護利用人数 245人 (14位) ↑
- ・ 世帯保護率 9.58% (17位) ↑
- ・ 保護率 4.42% (19位) ↑
- ・ 生活保護費 327,177千円 (R4年度決算)
- ・ 実施体制 (所長・課長)、S V、C W 3人、レセプト点検員、就労支援員



※全国でも生活保護利用者の少ない新潟県の中で 最も生活保護利用率が低かった
H28年度以降の増加率は県内最上位水準で、多くの指標で定位置だった最下位を脱した

取り組み経過①（まとまらない期）

- 新しい必須事業が始まるらしい
ケース数は少ないけど十分忙しいので余力はないぞ
どうしようかな？
- データ分析といっても母数が少な過ぎる
そもそも全員の状況は把握しているし、何もしてないわけじゃないし
調査のたびに「やる気はあるんですよ」というオーラを滲ませ
- 他の自治体がどんなことをしているかマネするしかない！
システム業者さんに協力してもらって情報収集
R3年度に入ってしまったので「総花的計画らしきもの」は作ってみたものの…

コロナを言い訳に「総花的計画らしきもの」のまま今日に至る…



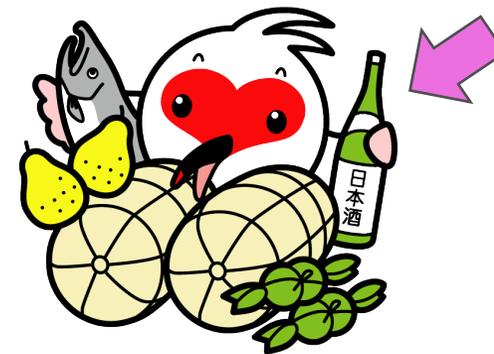
取り組み経過②（個別支援悶絶期）

南魚沼市は酒どころ
文化・風習として地域生活に根付いた「依存性薬物」

生活保護・生活困窮の現場で浮き彫りになるアルコール問題
見え始めると様々なアディクション問題が次々と

見えるようになったけど、つなげるところが少なくて遠い

悶絶する我々の前に… 峠三つ向こうからなんとも楽しげな声が…



Sai-DAT(サイダット)について - Saigata Division of Addiction Treatment -

独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター アディクション（依存症）診療部門

大切にしていること

信頼関係 治療継続性

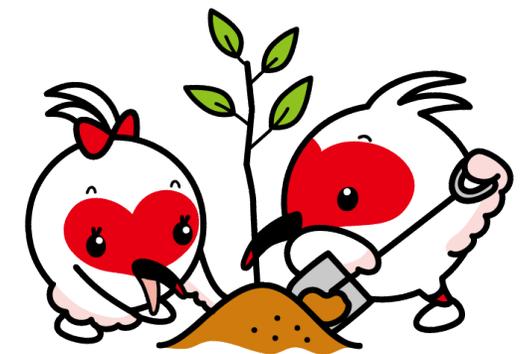
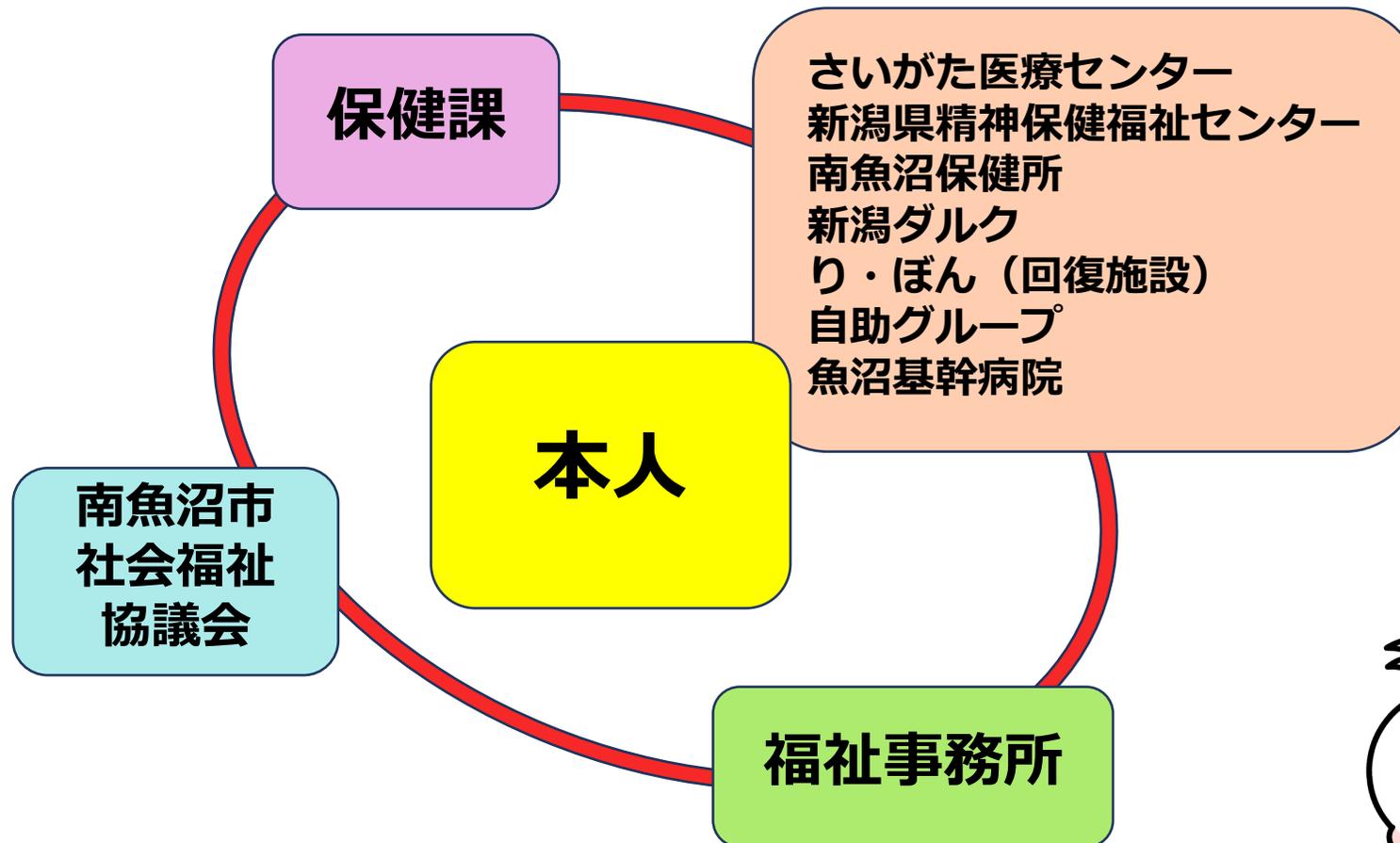
仲間とつながる



支援者とつながる



取り組み経過③（連携芽吹き期）



それぞれがつながり始めて、**変化**が

取り組み経過④ (なければ作る期)

みちくさカフェ ふらっと

精神保健福祉センター、
保健所、社協、さいがた医療センター
南魚沼市 (保健課・福祉事務所)



2020年秋
SMARPPベースで開始
コロナ・業務量増加で...



- 2022年3月
「居場所」機能を重視してリニューアル
今年度は3回実施予定
以外に割と好評。もう少し回数増やしたい

参加者ゼロでも、**ワイワイ**やってればいいや

「やめたくてもやめられない」「今の自分を愛えない」
そんなあなたの気持ちを癒せる居場所が
南魚沼市にできました。

お茶でも飲みながらほっこりしませんか？
お気軽にお立ち寄りください。

みちくさカフェ
ふらっと

日時：令和4年11月2日(水)
13時30分～15時30分まで

場所：南魚沼市立図書館 多目的室

申込み：南魚沼市福祉課
(TEL：025-773-6667)
南魚沼市保健課
(TEL：025-773-6811)

※参加してみたいと思う方は
10月28日(金)までにお電話ください。
当日参加も大歓迎です！

※感染症対策のため
マスク着用にご協力ください。

さいがた医療センターや
精神保健福祉センターの
スタッフも来ています。
相談もできますので
お声がけください。

主催：南魚沼市・新潟県精神保健福祉センター・新潟県南魚沼地域健康福祉推進部
共催：さいがた医療センター・南魚沼市社会福祉協議会

取り組み経過⑤（ひらめき・こじつけ期）

コロナ対策事業の兼務地獄↘ 本業すらままならない…
満点を取りに行ける状況じゃない
よそのマネをして、体裁だけ取り繕ってもダメだ！

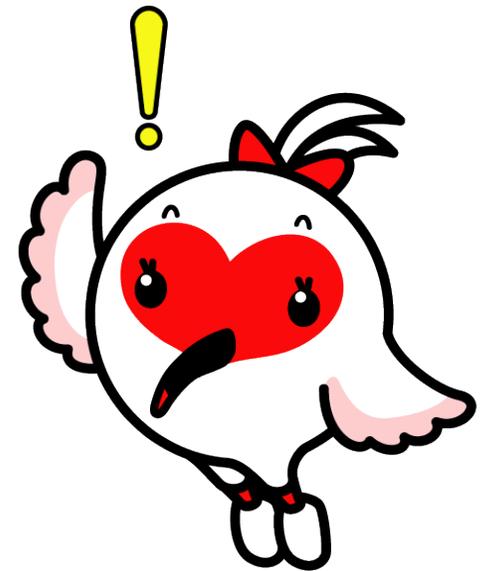
地域課題であり

みんなで**ワイワイ**やっているアディクション問題の取り組みこそ

健康管理支援 なのではないか！？

今の自分たちがやれていることを**再発見**したことにした

だけなのに…



誰にアプローチするか？

対象者を探す（あるかもしれないと思って）

- ・ インテーク面接時の聞き取り、訪問調査
- ・ 保護台帳・ケース記録
- ・ 医療要否意見書・レセプト
- ・ 保健師、関係機関からの情報
- ・ 目、耳、鼻

参考になっているもの

- ・ DSM-V アメリカ精神医学会「物質使用障害」診断ガイドライン
- ・ ICD-10 WHO「アルコール依存症」診断ガイドライン
- ・ AUDIT (Alcohol Use Disorders Identification Test)
- ・ 修正・日本語版SOGS (South Oaks Gambling Screen)
- ・ IAT (Internet Addiction Test)

医者ではないのであくまで目安です



など

「ふらっと」の評価（R3）

健康管理支援事業 事業報告

様式2 事業報告(個別事業)

取組方針	ウ 保健指導・生活支援	※名称は後から決定
事業名称	「みちくさカフェ ふらっと」事業	
計画期間	R3.4.1～R4.3.31	

関連する既存事業	・R2年度からアルコール・薬物依存治療回復プログラム(SMARPP Nangyo)を実施
健康課題	(主に)アルコール依存症患者及び依存症が疑われる者が非常に多い(薬物、ギャンブル等他のアディクションを持つものもあり)

○事業の実施体制

事業に係る福祉事務所の体制	・担当ケースワーカーが事業について説明、参加同意(口頭)を取得 ・会議や実際の事業実施時は、毎回2名程度で出席
連携機関	・新潟県精神保健福祉センター、南魚沼地域保健所、さいがた医療センター、南魚沼市社会福祉協議会、市保健課
委託の有無及び事業者	無

○事業内容

事業方針	医療機関、自助グループとも違う、アディクションについての不安を持つ者であれば誰でも気軽に立ち寄り、相談ができる、新たな「居場所(みちくさカフェ ふらっと)」の創出
対象者の抽出	医療扶助レセプト、医療要否意見書、生活歴、ケース記録を分析し対象者を抽出(5人程度)
参加予定者の絞り込み	人数が少ないため絞り込みは行わないが、本人の意向を特に重視
支援内容	緩やかで、非難されることなく安心して話ができる「場」の提供、レクリエーションの実施、参加者同士の交流、参加した専門職等との面接(雑談)等(生活保護利用者以外も対象としている)

○評価指標・目標及び実績

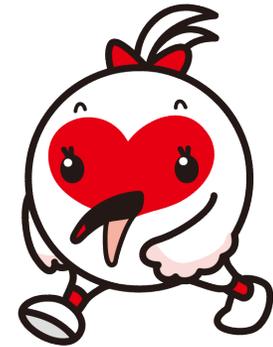
評価体制	福祉事務所による自己評価(今後関係部署への協力依頼を検討)	
	評価項目・評価指標・目標	達成状況
ストラクチャー評価	・関係機関と連携できたか	・会議(打ち合わせ)を重ね、福祉事務所と多機関だけではなく、参加機関同士の顔の見える連携を深めることができた
プロセス評価	・対象者の抽出基準は適切であったか。 ・対象者に対する個別支援は適切であったか。	・関係機関とも参加候補者の属性などを共有し、適切に対象者を把握できたと考える ・参加者が孤立したりしないよう気を配った。参加者同士の交流も見られ、支援者サイドが一方的に支援を提供するというような形ではなく、当事者から支援者が学ぶことが多かった
アウトプット評価	・継続参加する参加者がいる ・新たな参加者が現れる (本人の感覚に合うところにつながれば良いため、本事業では割合等の評価にはなじまない)	・コロナの影響もあり1回のみの実施にとどまったため、年度内の複数参加自体が不可能だったが、昨年度からの継続参加者がいた ・新たな参加者が複数いた
アウトカム評価	・個別支援計画の作成にはなじまない(アウトプット評価と同様) ・匿名のアンケートの実施や、後日の通常の訪問や面接での振り返りにより満足度などを確認する	・匿名のアンケートの実施には至らず ・後日の面接でケースワーカーと振り返りを行い、ケース記録に記録した。概ね次回以降の参加に前向きだった。

○事業実施にあたっての課題

・新型コロナウイルス感染症の影響長期化及びその対策事業(生活保護業務以外の兼務)等により、実施予定時期を延長するなど、事業の実施自体が危ぶまれる状況だった。コロナ対策事業の兼務長期化と及び別事業で雇用予定だった会計年度任用職員の欠員により、令和4年度も非常に厳しい状況である。

こころがけていること ～連携～

- 相手の都合と立場に配慮する（自分も配慮してほしいから）
- つながりたいところ（人）には、自分で行って（会って）自分の目で見て、聞いて、匂いをかいで、歩いてみる🐾
- CW一人で足りる用事でも、「一緒に行こう！」と誘う
- 信頼してくれる人の頼みは断らない
- 感謝を伝える
- コミュニケーションの絶対量

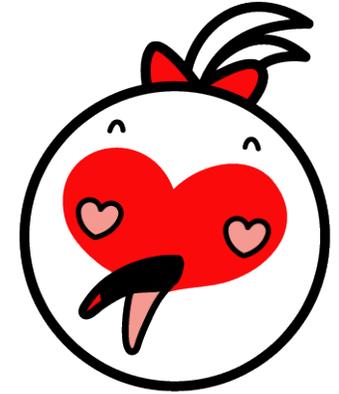


あくまでサポート、管理はしない

やらされていることはつまらない

楽しくないことは続かない

楽しそうにやる（楽しいですし）



主体は誰？

「ふらっと」が軌道に乗ったら、**次**